予算等事業名	にのみや町民大学	推進事	業			所管課		生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	町要綱 総合計画		(重点)	総合戦略
争未の依拠									•
事業対象	町民	目的	学習機会の提供や学習相談や情報提供などの学習支援を行い、町民の生涯学 習の推進を図る。						
事業概要	講座の開設と併せ	構座の開設と併せ、生涯学習指導者の養成・育成を行い、町民が主体となった町民大学を開催する。							

	事業予算											
会計	01	款項目 09			05	大事業	0002	にのみや町民大学	学推進事	推進事業		
	R1決算額(千円)		戶円)	R 2 決算額				R 3 決算額	R	R 4 決算見込		
	直接事業費	240		18				120		781		
	概算人件費	1,122				324		1,957		1,442		
<b> </b>	トータルコスト 1,362		342			2,077			2,223			
国庫	国庫/県支出金 0		0		0 0			0		0		
	その他		83	0			30			70		
		正規職員	Ī		0.0	5 人		143	千円			
		再任用職	員		0.0	3 人		1,259	千円	] /		
R 3	概算人件費 会計年度任用職員		0.6 人				555 千円					
	その他		人			千円			] /			
			合	計				1,957	千円			

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
(	講座の年間募集人数に対す る充足率(%)	85	88	コロナに伴い中止	85	90
(						

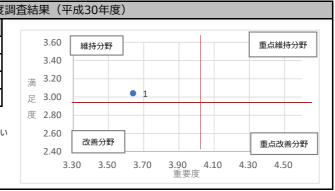
		۳J.	氏冲足及
	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	折
分析の視点	高い	<del>-</del>		$\Rightarrow$	低い	必要性
刀机砂铣点	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性				•		
緊急性						時代即応緊急性
実効性			•			性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等	8講座を 要がある		 。講座関·	 係者と参	加者双方	5の高齢化が進んでおり、事業のあり方について見直しを進め

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	要改善	
	意見	1		

予算等事業名	図書館運営事業	*				所管課		生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	義務) 法令等(任意)   町例規				町要綱 総合計画		(重点)	総合戦略
争未の低拠				•			•		•
事業対象	町民、近隣住民	J民、近隣住民 目的 図書館の運営及び各種事業の展開を図る。							
事業概要	図書、視聴覚資料 する活動を行う。								

					事業	<b>予算</b>				
会計	01	款項目	09	04	03	大事業	0002	図書館運営事業		
	R1決算額(千円)		-円)	R 2 決算額				R 3決算額	R	4決算見込
	直接事業費	6,975				7,838	10,866			10,888
	概算人件費	2	28,904			16,296		20,743		20,743
<b> </b>	- タルコスト 35,879		24,134				31,609		31,631	
国庫	国庫/県支出金 0		0				0		0	
	その他		66	38				0		126
		正規職員	į		0.83	3 人		6,691	千円	
		再任用職員				人				] /
R 37	概算人件費	会計年度任用職員		11.34 人				14,052	千円	
		その他		人			千円			] /
			合	計	計			20,743	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
(	① 年間貸出者数(人)	85,394	75,629	54,338	75,058	85,000
(	2)					

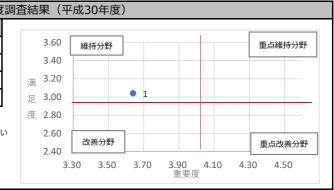
		۳J.	氏冲足及
	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析					
分析の視点	高い	<del>-</del>		$\Rightarrow$	低い	必要性					
刀机砂铣点	5	4	3	2	1	5					
必要性						持続可能 4 必然性					
必然性											
緊急性						時代即応緊急性					
実効性						性					
時代即応性						実効性					
持続可能性											
成果·課題等	る取組を	緊急事態宣言に伴う施設休館の際には図書館入口に特設カウンターを設ける等、利用者の読書ニーズに応える取組を行った。年間貸出者数等利用状況は回復傾向にあるが、引き続き感染症流行の影響を受けている。 利用の少ない年齢層である子ども達の図書館利用の促進が今後の課題である。									

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持			
2次評価(庁内) 総合評価		適当方向性現状維持					
2次評価(月內)	意見	2					

予算等事業名	図書館資料整備	事業				所管課		生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
争未の低処			• •						
事業対象	町民、近隣住民	民 目的 図書資料の整備に努め、情報提供の場をつくり、サービスの向上を図る。							
事業概要	図書館資料の選択・収集・整理を行い、利用に供する。								

	事業予算										
会計	01	款項目	09	04	03	大事業	0001 図書館資料整備事業				
_		R1決算額(千円)		R 2 決算額				R 3決算額	R	R 4決算見込	
	直接事業費		7,546	7,547				7,297		7,260	
	概算人件費		4,347			16,944		15,484		15,484	
トータルコスト		11,893		24,491			22,781			22,744	
国庫	/県支出金	0		0				0		0	
	その他	3		0		0		5			
		正規職員	Į		0.69	人		5,995	千円		
		再任用職	員			人				] /	
R 3	概算人件費	会計年度任用		7.66 人			9,489 千円		] /		
		その他		人				千円	] /		
			合	計			•	15,484	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	_					
2						

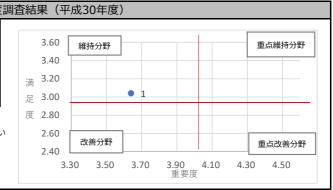
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い			$\Rightarrow$	低い
刀机砂稅無	5	4	3	2	1
必要性					
必然性		-			
緊急性					
実効性					
時代即応性					
持続可能性					
成果·課題等		近行した配 営着したこ			

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見	3		

予算等事業名	社会教育委員経	費				所管	<b></b>	生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	i(重点)	総合戦略
争未の低拠			•	•			•	•	
事業対象	町民	日的	諸計画の立案、教育委員会からの諮問への答申等、社会教育に関し教育委員会に助言する社会教育委員を置く。						
事業概要	社会教育振興の	社会教育振興のための会議を開催し、関係事業についての調査研究を行う。							

	事業予算										
会計	01	款項目	09	04	01	大事業	0001	社会教育委員経	費		
_		R1決算額(F	F円)	R 2決算額				R 3決算額	R	R 4決算見込	
	直接事業費 248				216	167			273		
	概算人件費		854			741		619		619	
トータルコスト		1,102		957		786			892		
国庫	/県支出金	0			0			0		0	
	その他		0		0		0		0		
		正規職員	Į		0.1	3 人		619	千円		
		再任用職	員		人				千円	] /	
R 3	概算人件費	会計年度任用	開職員		人				千円		
		その他		人				] /			
			合	計				619	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	_					
2						

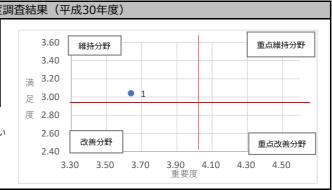
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	<del></del>		$\Rightarrow$	低い
刀机砂稅無	5	4	3	2	1
必要性	•				
必然性	-				
緊急性					
実効性					
時代即応性		-			
持続可能性					
成果·課題等		射催し、町 方について			生に対する

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見	4		

予算等事業名	生涯学習センター	生涯学習センター管理運営事業 ※ 所管課 生涯学習課									
事業の根拠	法令等(義務)	等(義務) 法令等		(任意) 町例規 町要綱 総合計画(重点)		町要綱		町要綱		(重点)	総合戦略
争未の低拠				•					•		
事業対象	町民、町外住民	目的	目的 生涯学習センター施設の維持管理及び運営を行う。								
事業概要	ホールや貸室の提	ーニー I ホールや貸室の提供などを行い、生涯学習振興と生涯学習支援を行う。									

					事業	予算				
会計	01	款項目	09	04	05	大事業	0005 生涯学習センター管理運営事業			
		R1決算額(千円)		R 2 決算額		R 3決算額		R 4決算見込		
	直接事業費 58,944				85,362	87,932			72,844	
	概算人件費		5,567			2,376		1,233		1,243
トータルコスト		64,511				87,738 89,		89,165		74,087
国庫	/県支出金	0			0		1,219			0
	その他	173		5,991		11,857		21,488		
		正規職員	ĺ		0.3	人		1,233	千円	
		再任用職	員		人				千円	
R 37	概算人件費	会計年度任用	職員			人				
		その他		人				千円		
			合	計				1,233	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	生涯学習センター施設稼働率(%)【戦略】	50.2	50.2 50.2		44.4	50.0
2						

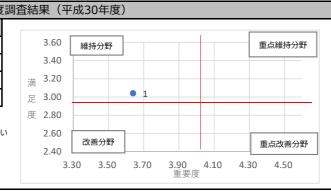
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析
分析の視点	高い	<b>—</b>		$\Longrightarrow$	低い	必要性
刀彻吵稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能
必然性	•					
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性			•			実効性
持続可能性						
成果·課題等		びモールの む等の検討			 する箇所	の改修に係る基本設計を実施した。改修に向けた周知や長期

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見	5		

予算等事業名	青少年育成地域	活動事業	É			所管課		生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
争未の依拠			• •						
事業対象	町民	目的	目的 青少年指導員の指導・助言により、地域青少年の健全育成を図る。						
事業概要	青少年育指導員 成に資する事業を	によるジュニアリーダーの養成、広域連携中学生交流洋上体験研修など、青少年の健全育 を行う。							

					事業	美予算					
会計	01	款項目	09	04	02	大事業	0001 青少年育成地域活動事業				
		R1決算額(千円)		R 2 決算額				R 3決算額	R	R 4決算見込	
	直接事業費 60		607			588	668			1,596	
	概算人件費		1,519			579		1,050		1,152	
トータルコスト		2,126		1,167			1,718		2,748		
国庫	/県支出金	0		0				0		120	
	その他	8		0			0			0	
		正規職員	Ę		0.2	6 人		1,050	千円		
		再任用職	再任用職員			人			千円	] /	
R 3	概算人件費	会計年度任用		人				] /			
		その他		人				] /			
			合	計			•	1,050	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	_					
2						

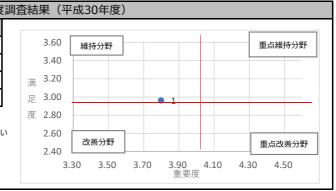
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い			$\Rightarrow$	低い
りかり発点	5	4	3	2	1
必要性	•				
必然性					
緊急性					
実効性					
時代即応性					
持続可能性					
成果·課題等		かよるバン 見直しを彳			表会を開

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見	6		

予算等事業名	青少年社会環境	浄化活動	]関係経	費		所管	<b>管課</b>	生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
争未の低拠									
事業対象	町民		社会環境の浄化活動の推進及び社会教育関係団体との連携により、青少年の 非行防止に努める。						
事業概要	青少年問題協議 を行う。	会におい <sup>-</sup>	て青少年	の指導育成保護及	び矯正は	に関する事	耳項の審請	養、環境沒	争化パトロールなど

	事業予算									
会計	01	09	04	02	大事業	0002	青少年社会環境	浄化活動	协関係経費	
		R1決算額(F	F円)	R 2 決算額			R 3決算額		R	4決算見込
	直接事業費	費 151				142		146		148
	概算人件費	282				367		153		92
<b> </b>	トータルコスト 433			509 299				240		
国庫	/県支出金		0		0			0		67
	その他		0	0			0			0
		正規職員	Į		0.0	3 人		153	千円	
		再任用職	員		人				千円	] /
R 3 概算人件費		会計年度任用	開職員		人					
		その他			人		<u></u>		千円	] /
			合	計				153	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	_					
2						

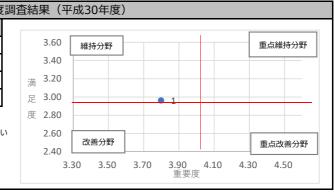
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析
分析の視点	高い	<del></del>		$\Rightarrow$	低い	必要性
刀机砂铣点	5	4	3	2	1	5
必要性				•		持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等						少が顕著になっているが、感染症の終息により青少年の行動に変 のあり方について見直しを進める。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
乙八計圖 (月內)	意見	7		

予算等事業名	子ども会活動支援	事業				所管課		生涯学習課		
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争未の依拠							•			
事業対象	町民		子どもたちの健全育成のため、各種活動を通して、友情・協力・奉仕の精神を培い、心豊かに育つよう、子ども会活動の支援に努める。							
事業概要	子ども会指導者研修会の実施や子ども会活動への事業補助を行う。									

					事業	<b>美予算</b>					
会計 01 款項目 09				04	02	大事業	0003 子ども会活動支援事業				
		R1決算額(F	F円)	R 2決算額				R 3決算額	R	R 4決算見込	
	直接事業費		1,952			635	533			1,796	
	概算人件費 754				657		391		493		
<b> </b>	トータルコスト 2,70		2,706		1,292 924				2,289		
国庫	国庫/県支出金		0			0		0		532	
	その他		0		0		0			0	
		正規職員	Į		0.0	8 人		391	千円		
		再任用職	再任用職員			人			千円	] /	
R 3	概算人件費	会計年度任用		<b>人</b>			千円				
		その他	人			千円			] /		
			合	計				391	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	子ども会加入率(%)	74.4	71.6	60.7	58.0	50.0
2						

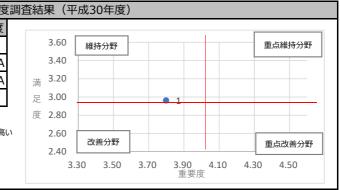
		m) j	氏  一
	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	<b>—</b>		$\Longrightarrow$	低い
カがいた点	5	4	3	2	1
必要性		-			
必然性					
緊急性					
実効性			•		
時代即応性					
持続可能性					
成果·課題等		流行により :行う必要		上が続いて	こいる。子

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
乙八計圖 (月內)	意見	8		

予算等事業名	成人祝賀会関係	経費				所管	<b>管課</b>	生涯学習課	
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
争未の依拠		•							
事業対象	町民	日的	新たに成人した青年たちを祝福し、社会人としての自覚と責任について認識していただき、二宮町民としての意識の高揚に努める。						
事業概要	新成人による実行委員会を組織し、祝賀会の企画運営を行う。								

					事業	<b>美予算</b>				
会計 01 款項目 09				04	02	大事業	0004 成人祝賀会関係経費			
		R1決算額(F	F円)		R 2 決算	額	R 3決算額			4決算見込
	直接事業費		130			68		682		130
	概算人件費 1,353				698		1,039		1,267	
トータルコスト		1,483		766			1,721			1,397
国庫	/県支出金		0		0			0		0
	その他	0		0		0		0		
		正規職員	Į		0.2	9 人		1,039	千円	
		再任用職	再任用職員			人			千円	] /
R 3	概算人件費	会計年度任用	開職員		人				千円	
		その他		人				] /		
			合	計	Ħ			1,039	千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	祝賀会式典参加率(%)	79.9 79.2		-	78.6	80.0
2						

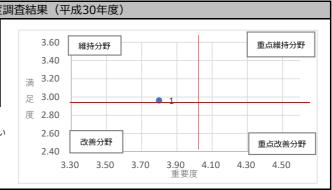
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	<del></del>		$\Rightarrow$	低い
刀机砂稅無	5	4	3	2	1
必要性	•				
必然性		-			
緊急性					
実効性		-			
時代即応性		•			
持続可能性		-			
成果·課題等		Eの成人初い」と名称			策のため:

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見	9		

予算等事業名	地域学校協働活	動推進事	業			所管	<b>言課</b>	生	生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争未の低処			•						•	
事業対象	町民、学校職員 目的 コミュニティ・スクールの枠組みを活用し、地域学校協働活動の推進を図る。									
事業概要	放課後子ども教室	次課後子ども教室など、学校と連携し、地域の教育力を生かした子どもの健全育成事業を実施。								

					事業	予算				
会計 01 款項目 09				04	05	大事業	0001 地域学校協働活動推進事業			
		R1決算額(千円)		R 2 決算額		R 3決算額		R	4決算見込	
	直接事業費 4		492	554				785		1,892
	概算人件費		1,503			1,510		1,629		1,586
トータルコスト		1,995		2,064		2,414		3,478		
国庫	/県支出金	227			249		448			1,193
	その他	3		0		0		C		
		正規職員	Į		0.26	人		1,129	千円	
		再任用職	員		0.2 人			315	千円	
R 3	概算人件費	会計年度任用	開韻		0.2	人		185	千円	
		その他		人			千円			
			合	計				1,629	千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2実績	R 3実績	R 4 見込
1	放課後子ども教室の登録率 【戦略】(%)	15.5 15.5		19.5 26.9		17.0
2						

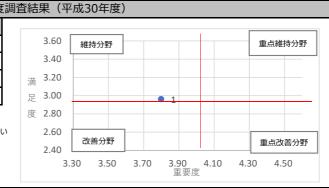
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	<del></del>		$\Rightarrow$	低い
刀机砂稅無	5	4	3	2	1
必要性	•				
必然性					
緊急性					
実効性					
時代即応性		-			
持続可能性					
成果·課題等		を中心とし			

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持				
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持				
	意見	10						

予算等事業名	スポーツ推進委員活動事業						所管課		生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争未の低拠	•	•								
事業対象	町民	目的	地域のスポーツ・レクリエーション活動を推進する。							
事業概要										

					事業	予算					
会計	01	款項目	09	05	01	大事業	0002	業			
		R1決算額(千円)			R 2 決算	額		R 3決算額	R	R 4 決算見込	
	直接事業費		774			583		582		708	
	概算人件費		1,557			317		238		361	
<b> </b>	-タルコスト	2,331				900		820	1,069		
国庫	車/県支出金 0		0	0			0			0	
	その他		0	0		0		)			
		正規職員	Į		0.08	3 人		238	千円		
		再任用職	員			人			千円	] /	
R 3	概算人件費	人件費 会計年度任用職員				人			千円		
		その他	その他			人	千円			] /	
			合	計				238	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	バウンスボール大会参加者数 (人)	121	117	コロナに伴い中止	コロナに伴い中止	125
2						

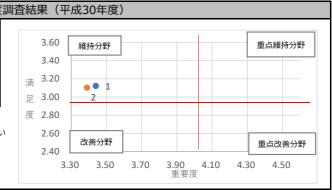
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	<b>—</b>		$\Rightarrow$	低い
刀机砂稅無	5	4	3	2	1
必要性					
必然性					
緊急性					
実効性					
時代即応性					
持続可能性					
成果·課題等		流行により て見直し			

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(月內)	意見	11		

予算等事業名	二宮町体育祭事	宮町体育祭事業						生涯学習課		
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争未の心処					•					
事業対象	町民	目的	広く町民にスポーツ・レクリエーションの普及を図り、スポーツ精神の高揚と併せて体力 づくりを推進する。							
事業概要	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									

					事業	予算					
会計	01	款項目	09	05	01	大事業	0005	二宮町体育祭事	業		
		R1決算額(千円)		R 2決算額				R 3決算額	F	R 4事業費	
	直接事業費		729	0			0			682	
	概算人件費		1,463			0		0		1,108	
<b> </b>	-タルコスト	2,192				0		0	1,790		
国庫	/県支出金	26			0			0		0	
	その他		36	0			0			37	
		正規職員	į			人			千円		
		再任用職	員			人	千円			] / [	
R 3	概算人件費	会計年度任用職員				人			千円	] /	
	その他		人			千円			] /		
			合	計			0 千円				

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	体育祭参加者数(人)	加者数(人) 2,050		中十	中十	1,600
2						

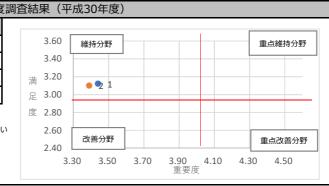
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

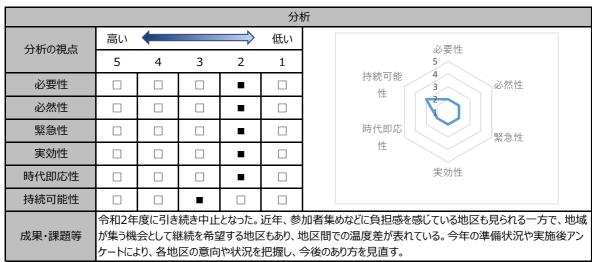
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要





1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	社会体育推進事業					所管課		生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
争条の似処									•
事業対象	町民	目的	社会体育振興のため、各種スポーツ活動の推進を図る。						
事業概要	町体育協会への補助等を行う。								

	事業予算												
会計	01	款項目	09	05	05 01 大事業 0003 社会体育推進事業								
_		R1決算額(千円)		R 2 決算額				R 3決算額	R 4決算見込				
	直接事業費		897			1,000			1,268				
	概算人件費		453		224			462		490			
<b> </b>	-タルコスト	1,569		1,121				1,462	1,758				
国庫	/県支出金	0		0				0		0			
	その他	0		0				0		0			
		正規職員	Į		0.08	3 人		211	千円				
		再任用職	員			人			千円	] /			
R 3	概算人件費	会計年度任用	用職員		0.2	2 人	251 千円						
		その他			人				千円	] /			
			合	計				462	千円				

	成果指標	基準値	R1実績	R 2実績	R 3実績	R 4 見込	
1	_						
2							

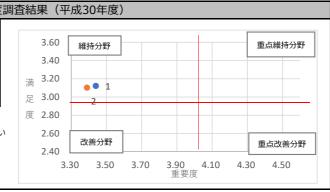
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析
分析の視点	高い	<del>-</del>		$\Rightarrow$	低い	必要性
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果・課題等						団体の減少と高齢化が進む一方で感染症流行の影響が活動についても検討が必要。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次郭伊(庆内)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見	13		

予算等事業名	テニスコート施設管	理運営	事業 ※			所管課			生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意)		町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争未の低処				•						
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進・健康維持及び体育の振興を図る。							
事業概要	テニスコート施設を整備し、管理運営を行う。									

	事業予算												
会計	01	款項目	09	05	05 02 大事業 0001 テニスコート施設管理運営事業								
_		R1決算額( <sup>-</sup>	R 2 決算額				R 3決算額	R 4決算見込					
	直接事業費		290			357	612			737			
	概算人件費		437			600		844		746			
<b> </b>	-タルコスト		957				1,456		1,483				
国庫	/県支出金	0		0				0	0				
	その他		656			802			655				
		正規職員	Į		0.03	3 人		110	千円				
		再任用職	員		0.2	2 人		483	千円	] /			
R 3	概算人件費	会計年度任用	用職員		0.2	2 人	251 千円			] /			
		その他			人				千円	] /			
			合	計			•	844	千円				

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
① 年間利用者数(人)		11,090	13,721	12,285	14,493	11,500
2						

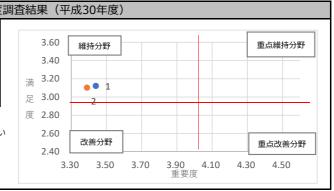
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	<b>—</b>		$\Rightarrow$	低い
カがの投点	5	4	3	2	1
必要性					
必然性			•		
緊急性					
実効性					
時代即応性					
持続可能性					
成果·課題等		P心に非常 )ながる恐			

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次越無(床内)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次評価(庁内)	意見	14				

予算等事業名	武道館施設管理	運営事業	€ ※			所管	<b>管課</b>	生涯学習課		
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争未の低拠				•						
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。							
事業概要	武道館施設の整備を行い、管理運営を行う。									

	事業予算												
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	0002	武道館施設管理	運営事業	Ě			
		R1決算額( <sup>-</sup>	R 2 決算額				R 3決算額	R 4 決算見込					
	直接事業費		901			1,534	6,419			1,087			
	概算人件費		437	682				706		863			
<b> </b>	-タルコスト		2,216				7,125	1,950					
国庫	/県支出金	0		0				0		0			
	その他		656				937		1,087				
		正規職員	Į		0.08	3 人		223	千円				
		再任用職	員		0.2	2 人		483	千円	] /			
R 3	概算人件費	会計年度任用	用職員			人	千円			] /			
		その他				人			千円	] /			
			合	計				706	千円				

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	年間利用者数(人)	13,688	19,270	12,153	16,726	15,000
2						

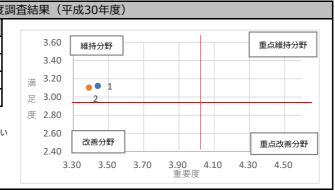
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	ff
分析の視点	高い	<del></del>		$\Rightarrow$	低い	必要性
刀机砂铣点	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性			-			時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果•課題等						している。利用団体が日常管理に協力的であり、職員をPD施設でもあることから今後の方向性について検討を要す

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次越無(床内)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次評価(庁内)	意見	15				

予算等事業名	町立体育館施設	管理運営	事業 ※	<b>(</b>		所管	<b>言課</b>	生涯学習課		
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争業の似処				•						
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。							
事業概要	町立体育館施設を整備し、管理運営を行う。									

	事業予算												
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	0003 町立体育館施設管理運営事業						
		R1決算額(F	R 2 決算額				R 3決算額	R 4決算見込					
	直接事業費		4,071			19,558		19,773		13,740			
	概算人件費		7,229			1,501		2,950		7,527			
<b> </b>	-タルコスト		21,059				22,723		21,267				
国庫	/県支出金	0		0				0		0			
	その他	5,642		3,304		9,462		5,418					
		正規職員	Į		0.42	! 人		1,413	千円				
		再任用職	員		0.2	2 人		483	千円				
R 3	概算人件費	会計年度任用	開職員		5.2 人			1,054	千円				
		その他			人				千円				
			合	計	計			2,950	千円				

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	年間利用者数(人)	71,766	57,093	34,772	46,185	72,000
2						

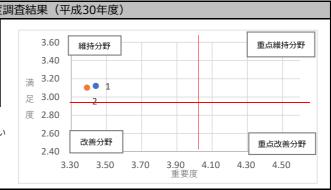
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	
分析の視点	高い	<b>—</b>		低い		
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	
必要性						
必然性						
緊急性						
実効性						
時代即応性						
持続可能性						
成果·課題等		木日ともに 備や備品				

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次評価(庁内)	意見	16				

予算等事業名	町民運動場施設	管理運営	常事業 ※	(		所管	<b> 三課</b>	生	生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画(重点)		総合戦略	
争未の低処				•						
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育の振興を図る。							
事業概要	町民運動場の管理運営を行う。									

	事業予算												
会計	01	款項目	09	05	05 02 大事業 0004 町民運動場施設管理					事業			
		R1決算額(千円)		R 2決算額				R 3決算額	R 4決算見込				
	直接事業費		19,251				18,643		10,072				
	概算人件費		7,192			1,501		2,854		7,465			
<b> </b>	-タルコスト	14,602		20,752				21,497		17,537			
国庫	/県支出金	0		0				0		0			
	その他	1,689		1,290				1,812	1,990				
		正規職員	Į		0.42	人		1,413	千円				
		再任用職	員		0.2	人		483	千円				
R 3	概算人件費	会計年度任用	用職員		4.2 人			958	千円				
		その他			人				千円				
			合	計				2,854	千円				

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	年間利用者数(人)	44,503	30,197	23,465	36,088	45,000
2						

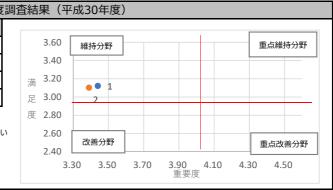
	町民満足度										
	該当施策	重要度	満足度								
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12								
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10								
3		#N/A	#N/A								
全体平均		3.97	2.97								

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分		
分析の視点	高い			低い			
刀机砂铣点	5	4	3	2	1		
必要性			•				
必然性			-				
緊急性							
実効性			•				
時代即応性				•			
持続可能性							
成果·課題等	技術的記	体に利用 またはルー る必要が	ルによる制				

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次部件(广内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見	17		

予算等事業名	山西プール施設管理運営事業 ※								[涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画(重点)		総合戦略	
争未の低処				•						
事業対象	町民、町外住民	目的	的町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。							
事業概要	7月から8月にかけて山西プール施設を開設し、管理運営を行う。									

	事業予算												
会計	01	款項目	09	05	05 02 大事業 0005 山西プール施設管理運営					事業			
		R1決算額(千円)		R 2 決算額				R 3 決算額	R 4決算見込				
	直接事業費		9,851			9,605		18,627		11,412			
	概算人件費		502	847				637		962			
<b> </b>	-タルコスト		10,452			19,264			12,374				
国庫	/県支出金	0		0			0			0			
	その他	458		593			560			511			
		正規職員	Į		0.2	2 人		637	千円				
		再任用職	再任用職員		人				千円	] /			
R 3	概算人件費	会計年度任用	職員			人			千円	] /			
		その他			人				千円	] /			
			合	計			637 千円						

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
① 年間利用者数(人)		5,651	4,631	4,047	3,936	5,700
2						

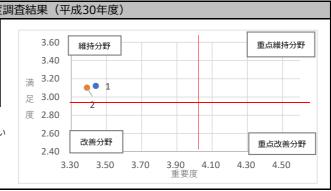
	町民満足度										
	該当施策	重要度	満足度								
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12								
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10								
3		#N/A	#N/A								
全体平均		3.97	2.97								

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分		
分析の視点	高い	$\Longrightarrow$	低い				
刀机砂稅無	5	4	3	2	1		
必要性							
必然性							
緊急性							
実効性							
時代即応性							
持続可能性							
成果·課題等		·トルの屋か 必要である		ールとして	貴重な旅		

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
∠水計皿(川内)	意見	18		

予算等事業名	町民温水プール施設管理運営事業 ※ 所管課 生涯学習課								三涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意)		町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争業の似処				•						
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。							
事業概要	温水プールの施設	温水プールの施設を整備し、管理運営を図る。								

	事業予算											
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	0006 町民温水プール施設管理運営事業					
<u>.</u>		R1決算額(F	-円)	R 2 決算額				R 3決算額	R 4 決算見込			
	直接事業費	(	53,792			78,463		81,942		85,817		
	概算人件費 2,229		2,229		1,797 1,960				1,822			
<b> </b>	-タルコスト	(	80,260				83,902		87,639			
国庫	/県支出金	(出金 0			0			0		0		
	その他		14,276			3,135		9,688		24,441		
		正規職員	į		0.33	3 人		1,226	千円			
		再任用職	員	0.2 人			483		千円	] /		
R 3	概算人件費	会計年度任用	職員		0.2 人			251	千円			
		その他			人				千円	] /		
			合	計			1,960 千円					

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	年間利用者数(人)	64,059 49,295		10,100	24,929	64,200
2						

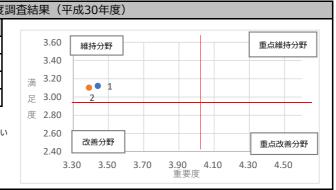
		ЩJ.	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分				
分析の視点	高い		$\Rightarrow$	低い 必要性					
刀机砂烷黑	5	4	3	2	1				
必要性									
必然性									
緊急性									
実効性									
時代即応性			•						
持続可能性									
成果·課題等	施設の老朽化が顕著であり、通常運営に支								

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善			
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善			
2次評価(月內)	意見	19					

予算等事業名	文化振興事業	文化振興事業							生涯学習課		
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意)		町例規	町要綱		総合計画(重点)		総合戦略		
争未の低拠					•				•		
事業対象	町民	目的	町民の文化・芸術活動を奨励し、活動を通じて町民相互の交流を深め、心豊かでうるおいのある生活ができるよう支援する。								
事業概要	町文化祭、ピアノマラソンコンサート等を開催する。										

					事業	予算				
会計	01	款項目	09	04	05	大事業	0003	文化振興事業		
		R1決算額(千円)		R 2決算額				R 3 決算額	R	4決算見込
	直接事業費	事業費 141				5		248		310
	概算人件費	1,215				618		677		744
トータルコスト			623			925		1,054		
国庫	/県支出金		0			0		0	0	
	その他		0	0				102		160
		正規職員	Į		0.16	人		677	千円	
		再任用職	員	人					千円	] /
R 3	概算人件費	会計年度任用	開職員		人			Ŧ		
		その他				人	千円			] /
			合	計				677	千円	$\bigvee$

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	文化祭来場者数(人)	4,200	4,200 4,273		コロナに伴い中止	4,200
2	ピアノマラソンコンサート参加者数(人)	160	コロナに伴い中止	コロナに伴い中止	56	160

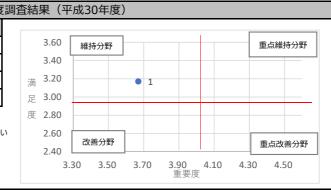
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析						
分析の視点	高い			$\Rightarrow$	低い							
刀机砂烷黑	5	4	3	2	1	5						
必要性							持続可能性	3	必然性			
必然性												
緊急性							時代即応					
実効性			•				性					
時代即応性			•				実効性					
持続可能性												
成果·課題等							こ2つの20周年記 行えるよう取り組む					

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持			
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持			
2次評価(月內)	意見	20					

予算等事業名	文化財保護普及啓発事業						所管課		生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	要綱	総合計画	(重点)	総合戦略	
争未の低拠	•			•					•	
事業対象	町民、 文化財保有者	目的	町の文化財保護推進を図り、歴史や文化財を町民に周知し、文化財保護の思想を高め、町を愛する心を養う。							
事業概要	学芸員を配置し、文化財保護に関する事務事業を行う。また、町指定文化財の管理運営を補助する。									

	事業予算												
会計	01	款項目	09	04	04 大事業 0001 文化財保護普及啓発事業								
		R1決算額(千円)			R 2 決算	額		R 3決算額	R	R 4 決算見込			
	直接事業費		558			285		307		873			
	概算人件費 2,060				3,008		2,203		2,365				
<b> </b>	-タルコスト	2,618		3,293				2,510	3,238				
国庫	/県支出金	0		0				0	0				
	その他	89		36			66			84			
		正規職員	ĺ		0.1	4 人		581	千円				
		再任用職	再任用職員		人				千円	] /			
R 3	概算人件費	会計年度任用	職員			1 人		1,622	千円	] /			
		その他				人			千円	] /			
			合	計				2,203	千円				

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	_					
2						

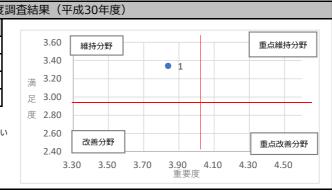
	町民満足度									
	該当施策	重要度	満足度							
1	文化・芸術の振興	3.84	3.34							
2		#N/A	#N/A							
3		#N/A	#N/A							
全体平均		3.97	2.97							

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	折
分析の視点	高い	$\leftarrow$		$\Rightarrow$	低い	必要性
りがり代点	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性	•					
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性			•			
成果·課題等	町指定区	文化財の	適切な保	護のため	支援を行	った。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
乙八計画 (八月)	意見	21		

予算等事業名	伝統芸能保存事	業				所管	<b>言課</b>	生涯学習課		
事業の根拠	法令等(義務)	法令等 (任意)		町例規	町要綱		総合計画(重点)		総合戦略	
争未の依拠							•		•	
事業対象	町民	目的	割的 郷土に伝わる芸能を幅広く町民に知っていただき、その保存と育成を目指す。							
事業概要	民俗芸能のつどいの開催や団体の育成を図る。									

	事業予算												
会計	01	款項目	09	04	04	大事業	0002	伝統芸能保存事	業				
		R1決算額(千円)		R 2 決算額				R 3決算額	R	R 4決算見込			
	直接事業費		578			336	350			603			
	概算人件費		235				255		417				
<b> </b>	-タルコスト		571				605	1,020					
国庫	/県支出金	0		0				0	0				
	その他	0		0			140			180			
		正規職員	Į		0.06	5 人		255	千円				
		再任用職	員	人									
R 3	概算人件費	会計年度任用	用職員			人	千円						
		その他			人								
			合	計				255	千円				

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	民俗芸能のつどい観覧者数 (人)	364	405	コロナに伴い中止	コロナに伴い中止	400
2						

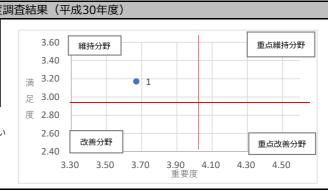
	町民満足度									
	該当施策	重要度	満足度							
1	町の歴史文化の継承	3.67	3.17							
2		#N/A	#N/A							
3		#N/A	#N/A							
全体平均		3.97	2.97							

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	<del></del>		$\Rightarrow$	低い
刀机砂稅無	5	4	3	2	1
必要性		-			
必然性		-			
緊急性					
実効性		-			
時代即応性			•		
持続可能性					
成果·課題等	感染症にた。	こより民俗	芸能のつ	)どいは中.	止となった

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次評価(庁内)	意見	22				

予算等事業名	埋蔵文化財調査	事業				所管課			生涯学習課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
事業の低拠	•									
事業対象	町民、事業者	目的	埋蔵文化財保護のための各種事務事業を行う。							
事業概要	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為等において、必要に応じて試掘調査を行う。また、県への届出等事務処理 を行う。									

	事業予算											
会計	01	款項目	09	04	04	大事業	0003 埋蔵文化財調査事業					
<u>.</u>		R1決算額( <sup>=</sup>	R 2 決算額				R 3決算額	R	R 4決算見込			
	直接事業費		169	472			172			469		
	概算人件費				1,542		1,260		1,301			
トータルコスト			2,014			1,432			1,770			
国庫	/県支出金	0			0			0		0		
	その他	0		0				0		0		
		正規職員	Į		0.14	4 人		581	千円			
		再任用職	員		人				千円	] /		
R 3	概算人件費	会計年度任用	用職員		2	2 人		679	千円			
		その他				人	千円			] /		
			合	計			•	1,260	千円			

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	_					
2						

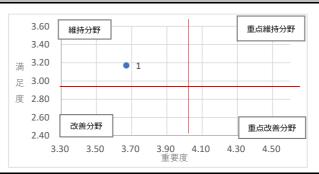
		町	民満足度	調	查結果 (平	成30年度)	)
	該当施策	重要度	満足度				_
1	町の歴史文化の継承	3.67	3.17		3.60	維持分野	
2		#N/A	#N/A		3.40		
3		#N/A	#N/A		満 3.20		
全体平均		3.97	2.97		足 3.00		_

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分					
分析の視点	高い	<b>—</b>		$\Rightarrow$	低い					
カヤツ先点	5	4	3	2	1					
必要性	-									
必然性	-									
緊急性										
実効性		-								
時代即応性										
持続可能性										
成果·課題等	埋蔵文化財包蔵地内において適切な開発を									

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
2次評価(庁内)	意見	23				

予算等事業名	ふたみ記念館管理	費 ※			所管	<b>言課</b>	生涯学習課		
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意)		町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
争未の依拠				•					
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の文化振興の場として、ふたみ記念館を効果的に活用するための管理運営を行う。						
事業概要	観覧受付、館の維持管理、展示スペースの貸出業務等を行う。								

					事業	<b>予算</b>						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業	0006 ふたみ記念館管理運営経費					
		R1決算額(F	R 2 決算額				R 3決算額	R	4決算見込			
	直接事業費		2,336			2,124	2,835			2,281		
	概算人件費				2,154		699		738			
<b> </b>	-タルコスト		4,278			3,534			3,019			
国庫	/県支出金		0		0			0		0		
	その他		174				119		232			
		正規職員	Į		0.18	3 人		699	千円			
		再任用職	員	人			千円			] /		
R 3	概算人件費	会計年度任用	用職員			人			千円			
		その他			人				] /			
			合	計				699	千円			

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	年間来館者数(人)	758	659	290	441	770
2						

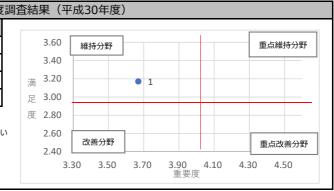
	町民満足度									
	該当施策	重要度	満足度							
1	町の歴史文化の継承	3.67	3.17							
2		#N/A	#N/A							
3		#N/A	#N/A							
全体平均		3.97	2.97							

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	<b>—</b>		$\Rightarrow$	低い
カがり代点	5	4	3	2	1
必要性					
必然性					
緊急性			•		
実効性					
時代即応性					
持続可能性			•		
成果·課題等		企画展「具			

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善			
2次部件(序内)	総合評価	適当	方向性	要改善			
2次評価(庁内)	意見	24					

予算等事業名	人権教育推進事	業				所管課		生涯学習課			
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意)		町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略		
争未の依拠	•										
事業対象	町民	目的	人権に対する理解と認識を深められるよう、研修会等を開催する。								
事業概要	人権教育研修会	上権教育研修会の開催や参考資料の収集を行う。 大権教育研修会の開催や参考資料の収集を行う。									

	事業予算									
会計 01		款項目	09	04	05	大事業	0004			
<u>.</u>		R1決算額(千円)		R 2決算額			R 3決算	R 3 決算額 R 4 決算見込		4決算見込
直接事業費			16			158		159		
	概算人件費	580				134	397			479
トータルコスト		625		150			555			638
国庫	/県支出金		0			0		0		70
その他		0		0		0			0	
		正規職員	į		0.1	. 人		397	千円	
		再任用職員		人					千円	
R 3	概算人件費	会計年度任用	職員			人			千円	
		その他				人			千円	
		合計						397	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	人権教育研修会参加者数 (人)	20 12		コロナに伴い中止	45	40
2						

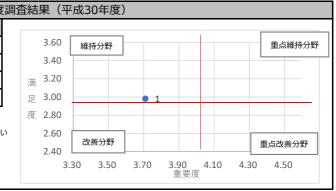
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	人権・平和の推進	3.71	2.98
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



分								
<b>⇔</b> ±5	八七 <del>0年</del> F	高い	<del></del>		$\Rightarrow$	低い		
分析の視点		5	4	3	2	1		
必	要性	•						
必	然性	•						
緊	急性							
実	効性							
時代	即応性							
持続	可能性							
成果·	•課題等	LGBTを 取り組む	テーマとし	た映画鑑	賞による.	 人権啓発		

1次評価(所管課) 総合評価		適当	方向性	要改善	
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善	
2次計圖(月內)	意見	25			